

例会日：毎週金曜日

例会場：碧海信用金庫本店3F 安城市御幸本町15-1

TEL:0566-75-8866 FAX:0566-74-5678

Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp

HP: http://www.anjo-rc.org

■創立日：S33年1月10日

■RI加盟認証日：S33年2月6日

## 第3105回例会

2022年7月15日(金) 12:30~13:20

司会者：稲垣礼子さん ソング：「四つのテスト」

ニコボックス委員会：永井慎悟君

ゲスト及びビジター： 杉野 正博様 2022-23年度地区大会実行委員  
渡邊 茂央様 2022-23年度地区大会実行委員

出席報告者：鳥居博行君

全会員数	54名
現在出席義務者数	42名
本日の出席人数	41名
内出席免除者の出席人数	
出席率	82.00%

2022-23年度：RIテーマ

「IMAGINE ROTARY」

安城ロータリークラブ会長方針：

「チャレンジロータリー、笑顔で学ぼう」

- 会長：奥田 法行
- 幹事：市川 護
- クラブ会報：赤木禎行・辻隆士・恒川憲一・成田孝則



## ■ 会長挨拶

奥田 法行会長

### SDGs 2

#### 緑の砂漠が、台風や集中豪雨の被害を拡大する 皆さん知っていますか？東京でのこと

第二次世界大戦で焼け野原になった日本は、戦後、森林を伐採し、住宅を建設しました。今、その後に植えられた木が樹齢60~70年となり、使い頃なっています。しかし木材価格が低迷し、林業に従事する人が減り続けるなか、その豊かな資源は放置されています。(東京の多摩地区には多くの使い頃の木があります。)

森の中は真っ暗で、木々が密集し、上層部で枝が重なり合って、蔓が巻きついている。下層部には植物がほとんど生えてない状態で、地肌がむき出しになっています。地肌は土ではなく砂利ばかり。多くの倒木も目に付く。木が密集して蔓でつながっているため、1本倒れると、連鎖的に複数の木が倒れてしまう森林が多くあります。この森を緑の砂漠といいます。空から見た時は緑豊かな森に見えるのですが、中に入ると森の床は砂漠状態なのです。

緑の砂漠を放っておくと、川下の大都市の人々にも大きな影響を及ぼします。森の保水力がなくなるため、降った雨が一挙に川を下り、洪水の原因になります。荒れた森を放置すると、台風や集中豪雨の被害が拡大するのです。

本来森林では、木々の枝打ち作業が行なわれ、木々の間から日光が床にさしこみます。そして、雑草が生え、いろんな植物が生い茂り、元気で健康な森となります。このような枝打ち作業をおこなうことにより、山の保水力を高めることができ自然災害をすこしでも抑えることができるのです。林業に携わる方を増やすのもたやすいことではありませんが、皆さんこれから家を建てる方は、日本の木材を使った家を建てましょう。是非、ナルセの家・・・を。そうすることが日本の森を守ることにもつながることなのです。

木の植樹をするのも大切なことですが、樹木の管理をすることも、もっとも大切なことだと思います。

皆さん、いっしょに考えましょう、SDGs！



#### 砂漠化は怖いです



## ■ 幹事報告

市川 護幹事

1. 本日例会終了後 第1回クラブアッセンブリーを行います。年間事業計画書を持参願います。
2. 7/22(金)の例会は定款に従い休会となります。お間違えないようお願いいたします。
3. 7/29(金)創立65周年実行委員会を行います。
4. 今年度上期会費を7月末までに入金ください。(7月のロータリーレートは1ドル=136円)
5. ゴルフ部会より 年会費の集金をいたします。

#### 【本日のセレモニー】

- ・地区大会PR
- ・皆出席表彰



社会奉仕委員会・出席委員会・職業分類委員会・親睦活動委員会・雑誌委員会  
会員選考委員会・会員増強委員会・プログラム委員会・公共イメージ向上委員会  
クラブ会報委員会・ロータリー情報委員会・ニコボックス委員会・会場委員会

### ■ 社会奉仕委員会

原 敏城君

本年度の社会奉仕委員会は未だコロナ禍ではありますが、安城ロータリークラブとしてSDGsを更に推進するため出来る範囲で活動します。具体的には、環境保全活動、地域共同体(RCC)に積極的に関与すると共に地域社会が抱える課題にチャレンジして参ります。会員の皆様のご支援とご協力を宜しくお願い致します。

委員(副)神谷明文

### ■ 出席委員会

沓名一樹君

ロータリアンの務めは、例会や各クラブ活動の会合に参加することからすべてが始まります。出席委員会では、例会への参加率を高めることと、様々なクラブ活動への参加も呼びかけ、会員同士の親睦を深め、更なる発展を目指します。

また、例会、各クラブ活動の会合において、明るい笑顔とあいさつでお出迎えを行い、会員の皆様が気持ちよく出席して頂けますよう、尽力して参ります。会員皆様のご協力、宜しくお願い申し上げます。

委員(副)鳥居博行・鶴田香也乃・柴田勝久・金子和弘

### ■ 職業分類委員会

加藤 正人君

当委員会では、理事会及び会員増強委員会、会員選考委員会と連携をとりながら、より良い人材が入会しただけのような柔軟かつ適正な職業分類を行っていきたいと思います。また、現在の職業分類も含めて、今の時代に合った職業分類も検討して参りたいと思います。

会員の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

委員(副)恒川憲一・辻 隆士

### ■ 親睦活動委員会

野田 敏男君

未だなお新型コロナウイルスの影響がございます。しかしながら、暗雲の中にも、コロナ禍終息か？の光が見えてきているのも事実です。世間では3年ぶりに多くのイベントが開催されるようです。あらゆる状況に十分配慮をしながらも、会員同士の親睦を深めることに誠心誠意取り組み、親睦活動を努めて参ります。

本年度会長方針である『チャレンジロータリー、笑顔で学ぼう』その具体的な実現の為、改めて伝統と格式ある安城ロータリークラブの元で親睦委員会の立場・役割・責任を再認識し、その先鋒として笑顔を絶やさず運営を努めて参ります。会員の皆様及び各委員会の方々と密な連携を図り、会運営に必要な準備等を丁寧に行い、円滑な会運営が行えるよう心がけていく所存です。

何分経験不足等から至らない部分もあるかとは思いますが、他のメンバーをはじめ、皆様からのご指導と応援に支えながら、1年間努めさせて頂きます。

皆様、本年度どうぞ宜しくお願い致します。

委員(副) 山口 研・清水正幸・山口佳久・前沢宏允・菅 紀雄  
恒川憲一・辻 隆士

## ■ 雑誌委員会

榮 圭士君

ロータリアンの義務の一つには「ロータリーの友」購読があります。「ロータリーの友」には、会員がロータリー活動をする上で参考になる情報がたくさん掲載されております。国内のみならず、世界中で活躍するロータリアンの活動が掲載されておりますが、会員の皆様が一層「ロータリーの友」に興味を持っていただけるよう、記事の紹介に努めてまいります。

また、会員の皆様にも記事の紹介や感想をお話して頂く機会を設けていきたいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

私は初めての委員長ということで、不手際もあるかと思いますが、1年間精一杯務めさせていただきますので、会員の皆様におかれましてはご指導、ご協力をお願い申し上げます。

委員(副)石川 博・奥嶋正衛

## ■ 会員選考委員会

沓名 俊裕君

会員増強により優秀な人材を獲得することはクラブの発展にとって最も大切なことです。会員増強委員会、職業分類委員会と協力し、歴史と伝統ある安城ロータリークラブにふさわしい会員選考を行います。

リーダーシップ、高潔性、協調性を重視し、クラブの発展に尽くすロータリアンの入会を目指します。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

委員(副)小野内宣行

## ■ 会員増強委員会

横山 真喜男君

委員長 横山真喜男

本年度奥田会長のクラブ方針に沿い会員増強としましては女性会員2名の純増を計画いたします。

我がクラブの女性会員比率は地区の中では高い方であると考えますが、現在の国際ロータリーの考えではまだまだ充分とは言えません。

過去の増強委員会の手法も活用しながら地道な活動を会員皆様のお力をお借りしながら実施してまいります。

委員(副)永谷文人・石川義典・榮 圭士

## ■ プログラム委員会

兵藤 幸男君

本年度のプログラム委員会では、会長のテーマ「チャレンジロータリー、笑顔で学ぼう」です。

例会での卓話を多くの会員の方に行ってもらう為、卓話時間を基本2名の方をお願いすることにいたしました。『自己紹介や職場のPRなど会員の方をより深く知ってもらう内容』をお願いいたします。

例会を通して笑顔を絶やさず楽しい安城ロータリークラブ活動にしたいと思っております。皆様の後理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

委員(副)寺部 暁

## ■ 公共イメージ向上委員会

荻須 篤君

公共イメージの向上は、会員増強、パートナーシップの拡大、ファンドレイジング(寄付推進)、奉仕活動への参加向上につながる大切な取り組みであります。そして、ロータリーの公共イメージは、ウェブサイト、マスメディア、ソーシャルメディア、出版物等だけでなく、会員の活動や地域社会への参加によっても形づくられます。

したがって、寄付による奉仕だけでなく、行動するロータリアンとして積極的に社会にアピールし、マスメディアに情報発信してまいります。My Rotaryの登録率アップとともに、会員個々の活動も重要でありますので、皆様のご協力をお願いいたします。

委員(副)細井英治

## ■ クラブ会報委員会

赤木 禎行君

クラブ会報委員会では、毎週開催されている例会や奉仕活動をはじめとした安城ロータリークラブの様々な活動の様子を週報としてまとめております。

新年度の活動方針の③では、「公共イメージ向上を図り、ロータリーの活動を知ってもらう」とあり、ホームページへの写真掲載などを通じて、他クラブの会員の方々や一般の方々に対して、広く安城ロータリークラブの活動についてご理解いただくようにするのが、役割と考えます。

会員の皆様の笑顔と、歴史と伝統ある安城ロータリークラブの素晴らしい社会貢献活動を余すことなく記録し、タイムリーに発信して参ります。

不慣れ故、ご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、精いっぱい努めて参りますので、ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

委員(副)辻隆士・恒川憲一・成田孝則

## ■ ロータリー情報委員会

寺田 孝司君

会員歴3年以下の会員を対象にロータリークラブの原点、本質に関する情報を肩の凝らない内容、そして場所を提供して楽しく学べる機会をつくっていきたくと考えております。

1. イニシエーションスピーチ(自己紹介)の実施
2. ファイヤーサイドミーティング(基礎知識勉強会)の実施

委員(副)深津正則・石川義典

## ■ ニコボックス委員会

永井 慎悟君

ニコボックス委員会では今年度のクラブテーマである「チャレンジロータリー、笑顔で学ぼう」を実践するべく、第1に笑顔で、第2に楽しく、そして「つなごう」をキーワードとして、皆さんから頂いたメッセージを繋いでいこうと考えています。

また、当委員会は皆さんの善意と奉仕の精神で成り立っている委員会です。会員の皆さんの多大なるご理解とご協力をお願いしたいと思います。

至らない点もあるかと思いますが、経験豊富な諸先輩がメンバーにいらっしゃいますのでご協力いただきながら、ちょっと幸せな気持ちを皆さんに提供することをモットーに1年間務めさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

委員(副)成瀬清二・富岡里美・神谷明文・丸山光夫

## ■ 会場委員会

稲垣 礼子さん

まだまだコロナ禍が続き、先行きの見通せない中での例会開催となることが予想されますが、本年度会長方針である「チャレンジロータリー、笑顔で学ぼう」を実現すべく、会員の皆様が笑顔で例会に参加できるよう、円滑な例会運営に努めて参ります。

また、籠橋ガバナナーのテーマの一つである「変化に対応できるクラブを目指す」という観点から、会場のコロナウイルス対策をはじめ、外部環境、内部環境の変化に対応できるクラブ運営を目指します。

本年度活動方針である、「例会は毎回、対面とリモート同時に行う」をはじめ、会員の皆様からの要望に応じた例会運営など、変化に柔軟に対応できる体制を、会場委員会の委員全員で協力し、整えていきたいと考えております。

何分経験不足等から至らない点もあるかとは存じますが、皆様からのご指導とご協力をよろしくお願い致します。

委員(副)滝田有里・小野田真代・岡田健裕・河田光司